

ジュエリー文化史研究会からのお知らせー27ー

2013.9.2

◎ジュエロロジーについて桃沢さんへの質問と答え

露木 宏

ジュエリー文化研究の先駆者であり、「ジュエリー言語学」（柏書店松原刊）の著者でもある桃沢敏幸さんに現在、私が考えていることを質問させていただきました。

会員の皆様にも読んでいただきたいのでお送りします。

感想等あったらお寄せ下さい。それを参考に、もう少し考えをまとめて、また桃沢さんに質問したいと思います。

〈質問要旨〉

ジュエロロジーとは「jewel（宝石、宝飾品）」と「logy（学）」の合成語です。ジュエリーの起源、歴史、文化、風俗など、ジュエリーにまつわる事柄をトータルに捉えるために、何か適当なキーワードはないかと、私なりに以前から考えている合成語です。

このことについてご質問させていただきます。

〈桃沢さんの回答〉

<http://www.j-bunka.jp/infomation/momozawa.pdf>

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※このメールアドレス(j-bunka@jj-craft.com)には返信できません。

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事戸倉博之 spina@precious-chroma.com